



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 すてきナイスグループ株式会社

コード番号 8089 URL <http://www.suteki-nice.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 日暮 清

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 大野 弘

TEL 045-521-6111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	165,317	△6.0	△127	—	△887	—	△1,747	—
24年3月期第3四半期	175,878	7.3	1,528	—	895	—	△94	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △1,592百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 128百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△18.13	—
24年3月期第3四半期	△0.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	168,091	38,714	22.0
24年3月期	171,677	40,802	22.8

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 36,988百万円 24年3月期 39,151百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	242,000	0.1	3,400	1.4	2,400	2.6	1,100	3.8	11.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当します。

詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	96,561,195 株	24年3月期	98,961,195 株
25年3月期3Q	606,521 株	24年3月期	2,504,675 株
25年3月期3Q	96,385,390 株	24年3月期3Q	96,473,068 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) セグメント情報等	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、建築資材事業において東日本大震災直後の復旧・復興関連資材等の需要があった前年同期を下回り、住宅事業においてマンション等の引渡しが前年同期より減少したことなどから、1,653億17百万円（前年同期比6.0%減少）となりました。また営業損失は1億27百万円、経常損失は8億87百万円、四半期純損失は17億47百万円となりました。

セグメント別売上高の内訳

(単位：百万円)

セグメント	部 門	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前連結会計年度
建築資材	建 築 資 材	125,723	122,881	165,258
住 宅	マ ン シ ョ ン	26,610	20,180	43,338
	一 戸 建 住 宅	6,492	5,935	9,986
	管 理 そ の 他	12,640	11,355	16,976
	計	45,742	37,471	70,302
そ の 他	そ の 他	4,412	4,964	6,112
合 計		175,878	165,317	241,672

(注) 第1四半期連結会計期間よりセグメント区分及び名称を変更しており、前第3四半期連結累計期間については、新セグメントに組み替えて記載しております。

【建築資材事業】

建築資材事業では、お取引先様に対して「地域型住宅ブランド化事業」や「住宅のゼロ・エネルギー化推進事業」など国の施策に基づく事業提案等を推進するとともに、住宅資材の総合展示会「住まいの耐震博覧会」を東京、名古屋、大阪、福岡、仙台で開催し、住宅の新築・リフォーム需要の創造を図りました。また、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の導入に伴い、住宅および産業用の太陽光発電システムの販売強化にも努めました。

また、当社グループでは東北の被災地復興に対する貢献を経営における重要政策の一つと位置づけており、新たに北東北3県（青森県、岩手県、秋田県）に対する物流強化を図るべく「花巻物流センター」（岩手県花巻市）の建設に着手しました。

これらの結果、本事業の売上高は1,228億81百万円（前年同期比2.3%減少）となり、営業利益は14億94百万円（前年同期比7.0%減少）となりました。

商品別売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前連結会計年度
木 材	50,525	49,964	65,757
建 材 ・ 住 宅 設 備 機 器	75,198	72,916	99,500
合 計	125,723	122,881	165,258

【住宅事業】

マンション部門では、当社グループの販売力の優位性を発揮できる横浜市・川崎市および仙台市等に販売地域を集中させております。また、地震に対して安全・安心な「免震構造」あるいは耐震強度 1.25 倍の「強耐震構造」による商品の供給に努めました。当第3四半期連結累計期間におけるマンションの売上計上戸数は 558 戸(前年同期比 14.8%減少)となり、売上高は 201 億 80 百万円(前年同期比 24.2%減少)となりました。

一戸建住宅部門では、長期優良住宅の認定基準を上回る高性能でありながらリーズナブルな価格を実現した「パワーホーム ～ Super High Quality & Good Price ～」の供給と、「パワーホーム」のノウハウを生かした復興応援型住宅「フェニーチェホーム」の普及・販売活動を推進いたしました。とくに「パワーホーム」は、低炭素社会に向けて国が研究をすすめる「LCCM(ライフサイクルカーボンマイナス)住宅」の最高ランクの認定を宇都宮市の新築分譲一戸建住宅において取得し、これを供給いたしました。当第3四半期連結累計期間における売上計上戸数は 175 戸(前年同期比 8.9%減少)となり、売上高は 59 億 35 百万円(前年同期比 8.6%減少)となりました。

管理その他部門の売上高は 113 億 55 百万円(前年同期比 10.2%減少)となりました。

これらの結果、本事業の売上高は 374 億 71 百万円(前年同期比 18.1%減少)となり、営業損失は 1 億 39 百万円(前年同期は営業利益 12 億 24 百万円)となりました。

I マンション・一戸建住宅の契約・売上計上戸数実績

(契約戸数実績)

(単位：戸)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増 減
マ ン シ ョ ン			
首 都 圏	577	588	11
そ の 他	178	42	△ 136
計	755	630	△ 125
一 戸 建 住 宅	214	221	7
合 計	969	851	△ 118

(売上計上戸数実績)

(単位：戸)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前連結会計年度
マ ン シ ョ ン			
首 都 圏	599	515	918
そ の 他	56	43	232
計	655	558	1,150
一 戸 建 住 宅	192	175	299
合 計	847	733	1,449

II 販売用不動産の内訳

契約済を含む「完成販売用不動産」は、前連結会計年度末に比べ5億49百万円減少しました。建築着工中の「仕掛販売用不動産」は、マンションの建設が進んだことにより、前連結会計年度末に比べ14億98百万円増加しました。また、着工前の「開発用不動産」は前連結会計年度末に比べ13億71百万円増加しました。

「販売用不動産」合計では23億20百万円増加しております。

(単位：百万円)

	前連結会計年度末	当第3四半期 連結累計期間末	増 減
完成販売用不動産	8,952	8,402	△ 549
仕掛販売用不動産	18,572	20,071	1,498
開発用不動産	7,195	8,567	1,371
合 計	34,721	37,041	2,320

【その他の事業】

その他の事業の売上高は49億64百万円（前年同期比12.5%増加）となり、営業利益は88百万円（前年同期比437.0%増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ35億86百万円減少し、1,680億91百万円となりました。受取手形及び売掛金や販売用不動産は増加しましたが、現金及び預金や有価証券が減少したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ14億98百万円減少し、1,293億76百万円となりました。支払手形及び買掛金は増加しましたが、社債や長期借入金が減少したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ20億87百万円減少し、387億14百万円となりました。四半期純損失の計上、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に発表いたしました数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び一部の国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,826	30,503
受取手形及び売掛金	30,828	34,660
有価証券	5,000	—
商品	5,309	5,290
販売用不動産	34,721	37,041
未成工事支出金	462	885
その他	2,708	2,634
貸倒引当金	△56	△58
流動資産合計	114,799	110,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,901	10,868
土地	31,659	31,685
その他(純額)	1,275	1,498
有形固定資産合計	43,836	44,053
無形固定資産	514	457
投資その他の資産		
投資有価証券	7,483	7,499
その他	5,324	5,407
貸倒引当金	△279	△283
投資その他の資産合計	12,528	12,623
固定資産合計	56,878	57,134
資産合計	171,677	168,091
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,406	39,013
短期借入金	39,943	40,203
1年内償還予定の社債	900	900
未払法人税等	444	240
引当金	1,570	814
その他	9,881	10,385
流動負債合計	88,146	91,557
固定負債		
社債	1,800	1,050
長期借入金	27,173	23,065
退職給付引当金	2,209	2,286
資産除去債務	73	74
その他	11,471	11,343
固定負債合計	42,728	37,819
負債合計	130,875	129,376

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,069	22,069
資本剰余金	16,479	15,651
利益剰余金	2,275	142
自己株式	△886	△154
株主資本合計	39,938	37,708
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40	83
繰延ヘッジ損益	5	△7
土地再評価差額金	185	185
為替換算調整勘定	△1,018	△982
その他の包括利益累計額合計	△787	△720
新株予約権	3	2
少数株主持分	1,647	1,724
純資産合計	40,802	38,714
負債純資産合計	171,677	168,091

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	175,878	165,317
売上原価	154,258	144,450
売上総利益	21,620	20,866
販売費及び一般管理費	20,092	20,994
営業利益又は営業損失(△)	1,528	△127
営業外収益		
受取利息	20	16
受取配当金	143	146
持分法による投資利益	3	—
その他	398	249
営業外収益合計	565	412
営業外費用		
支払利息	1,172	1,055
持分法による投資損失	—	12
その他	25	104
営業外費用合計	1,197	1,172
経常利益又は経常損失(△)	895	△887
特別利益		
固定資産売却益	—	2
投資有価証券売却益	13	—
負ののれん発生益	7	—
災害損失引当金戻入額	20	—
収用補償金	119	—
特別利益合計	161	2
特別損失		
固定資産除却損	2	8
投資有価証券評価損	320	162
特別損失合計	322	170
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	734	△1,055
法人税、住民税及び事業税	334	379
法人税等調整額	428	224
法人税等合計	762	603
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△28	△1,659
少数株主利益	65	88
四半期純損失(△)	△94	△1,747

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△28	△1,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△349	43
繰延ヘッジ損益	△11	△13
土地再評価差額金	587	—
為替換算調整勘定	△69	36
その他の包括利益合計	156	66
四半期包括利益	128	△1,592
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62	△1,680
少数株主に係る四半期包括利益	66	88

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住 宅	計		
売 上 高					
外部顧客への売上高	125,723	45,742	171,466	4,412	175,878
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,343	183	1,527	511	2,038
計	127,067	45,926	172,993	4,923	177,917
セグメント利益	1,606	1,224	2,830	16	2,847

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売事業、ホームセンター事業及び有線テレビ放送事業等を含んでおります。

②報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,830
「その他」の区分の利益	16
セグメント間取引消去	138
全社費用(注)	△ 1,457
四半期連結損益計算書の営業利益	1,528

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

①報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	建築資材	住 宅	計		
売 上 高					
外部顧客への売上高	122,881	37,471	160,352	4,964	165,317
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,737	150	1,887	569	2,456
計	124,618	37,621	162,239	5,534	167,774
セグメント利益又は損失(△)	1,494	△ 139	1,354	88	1,443

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソフトウェア開発・販売事業、ホームセンター事業及び有線テレビ放送事業等を含んでおります。

②報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,354
「その他」の区分の利益	88
セグメント間取引消去	139
全社費用(注)	△ 1,710
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△ 127

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、従来、報告セグメントの名称を「住宅資材事業」及び「不動産事業」としておりましたが、第1四半期連結会計期間より、それぞれ「建築資材事業」及び「住宅事業」に変更しております。また、「その他」に含めておりました建築工事業のうち、マンション等の内装工事などは、より事業の実態に合わせ「住宅事業」に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年11月19日開催の取締役会において自己株式の消却を決議し、次のとおり自己株式を消却いたしました。これにより、資本剰余金及び自己株式がそれぞれ8億28百万円減少しております。

①消却した株式の種類 普通株式

②消却した株式の数 2,400,000株

(消却前の発行済株式総数98,961,195株に対する割合2.43%)

③消却実施日 平成24年11月30日